



2024/6/25

鳥羽小学校だより

校長室から



今年から本格的な運用が始まった「デジタル図書」Yomokka、もうご覧になりましたか？
月300円程度で4000冊ほどの図書がタブレットで自由に読むことができます。

既に学級によっては、4月から読んだ冊数が一人あたり20冊を超える学級もあり、今後の活用が期待されます。私もスキマ時間に読んでいますが、このアプリの中では教職員も含め、児童それぞれが自分のお勧めのランキングをつくることができます。私も先週末が沖縄戦の終わった日ということでしたので、「校長先生のランキング」をつくってみました。アプリの中にはこのように、子どもたちがそれぞれコメントを添えた自分のランキングを紹介しています。あと一カ月弱で夏休みも始まります。みんながどんどん読書に親しんでくれることを楽しみにしています。



- 2日(火)・・・集金日
- 3日(水)・・・PTA下校見守りデー
- 6日(土)・・・5年学級PTA(学校)
- 13日(土)・・・1学期末教育懇談会
- 18日(木)・・・集落児童会、大掃除、給食終了
- 19日(金)・・・終業式
- 20日(土)・・・県P嶺南ブロック研修会(おおい町総合町民センター)
- 22日(火)・・・5年自然教室(～23日)
- 24日(水)・・・夏季プール開放(～8月6日)
- 27日(土)・・・3年学級PTA(農学舎)



7月の行事予定

裏面に続く



立派に育つために！

田植えから約1か月後の6月7日（金）に田んぼの除草作業を行いました。田んぼにとってすごく大切な作業です。雑草が生えていると田んぼの栄養分が取られてしまい、おいしいお米を実らせることができなくなるからです。みんなで一生懸命植えた苗のために力を合わせて頑張りました。普通の草取りとは少し違い、手で土をかき混ぜて雑草を浮かせながらきれいにしていきました。田んぼに足を踏み入れるのは2回目でしたが、まだまだはしゃぎながら活動する姿はすごくかわいかったです。除草作業が終わった後の田んぼはスッキリとしており、子どもたちも達成感でいっぱいの様子でした。

また、5年生は毎日登校後に田んぼの水の管理も行っています。常に苗の半分くらいが水に浸かっているように水の量を調節しています。コウノトリ米の学校責任者としての自覚をもち働く姿に毎日感心しています。これからも苗の成長を毎日感じながら、収穫の日を待ちたいと思います。



どんな生き物がいるのかな？

除草作業と並行して、田んぼの生き物観察も行いました。「オタマジャクシいっぱい！」「メダカおった！」「カエル大きすぎ！」と驚きと発見の連続でした。田んぼの中をじっくり見る機会がなかった子どもたちにとっては素晴らしい経験になったと思います。「自然って偉大」という思いを持ちながら、今後も自分たちの田んぼの管理を頑張っていこうと思います。

